

12期 生演奏を楽しむ科

日時：2024年12月13日（金）

テーマ：伝統芸能の魅力③小鼓

講師 久田 陽春子先生

講師 寺澤 幸祐先生



1. 能の囃子（久田 陽春子先生）

左より太鼓、大鼓、小鼓、笛、謡の順に並ぶ。

2. 小鼓（久田 陽春子先生）

馬のお腹の柔らかい皮を使います。

胴と皮と紐をばらしておき、使用する時に組み立てる。

乾燥によって音色が違う。下から打つのは小鼓のみ

ひもを握ったり放したりして色々な音をだす。

受講生に小鼓を打たせていただきました。先生の指導の下に

実際に打たせていただきました。最初はなかなか音がでませ

んでしたが、段々いい音が出てきて、心地良かったです。

3. 高砂の待謡 寺澤幸祐先生に謡って頂き、その後受講生皆で謡いました。結婚式の定番で、懐かしく謡いました。

4. 感想

能のこと、楽器のこと、小鼓のことを詳しく教えて頂き、実際に小鼓を打ち大変有意義でした。久し振りに「高砂や」を謡い、若い頃を思い出しました。能を鑑賞する時に小鼓に注目したいと思います。



(広報担当 T. N)